

決闘の大地で (2010)

THE WARRIOR'S WAY

メディア 映画
ジャンル アクション 西部劇 ファンタジー
製作国 アメリカ／韓国／ニュージーランド
色彩 Color
時間 100分
初公開日 2012/04/14
公開情報 日活
映倫 PG12

【キャッチコピー】
平穏なき
明日を失った荒野に
ある日
一人の男が降臨した

【解説】
「ブラザーフッド」の韓流スター、チャン・ドンゴンの記念すべきハリウッド・デビュー作となる異色のファンタジー西部劇アクション。敵対勢力の唯一の生き残りである赤ん坊を背負って流浪の旅を続ける孤高の戦士が、流れ着いたアメリカの西部で再び壮絶な戦いの渦に巻き込まれていくさまを迫力のアクションとスタイリッシュなヴィジュアルで描き出す。共演はケイト・ボスワース、ジェフリー・ラッシュ。監督はこれが長編デビューとなる韓国の新鋭、イ・スンム。
暗殺集団“悲しき笛”に育てられ、最強の剣士に成長した男。ある日、敵対勢力の皆殺しというミッションを成し遂げるが、最後の一人となった赤ん坊だけは殺めることができなかった。彼は組織の掟を破り、赤ん坊を背負って長い旅に出る。海を渡り、やがて異国の町ロードに辿り着く。彼はそこで、ナイフ投げの美女リンと出会い、心を通わせていく。リンは、幼い頃に自分の家族を冷酷な大佐に殺された悲しい過去を持ち、大佐への復讐を誓っていた。やがてアウトロー集団を率いて大佐がロードに現われるが、復讐の機会をうかがい接近したリンは逆に捕らえられ、絶体絶命の窮地に陥ってしまう。

【クレジット】			
監督	イ・スンム	Lee Sngmoo	
製作	バリー・M・オズボーン	Barrie M. Osborne	
	リー・ジョーイック	Lee Jooick	
	マイケル・ペイサー	Michael Peyser	
脚本	イ・スンム	Lee Sngmoo	
撮影	キム・ウヒョン		
プロダクションデザイン	ダン・ヘナ	Dan Hennah	
衣装デザイン	ジェームズ・アシェソン	James Acheson	
音楽	ハビエル・ナバレテ	Javier Navarrete	
ファイトコレオグラファー	下村勇二		
出演	チャン・ドンゴン	Jang Dong-gun	戦士
	ケイト・ボスワース	Kate Bosworth	リン
	ダニー・ヒューストン	Danny Huston	大佐
	ジェフリー・ラッシュ	Geoffrey Rush	ロン

トニー・コックス
ティ・ロン

Tony Cox
Ti Lung

エイトボール
悲しき笛